

社会福祉法人容雅会 平成30年度事業報告

社会福祉法人容雅会として、平成30年度は「プロ意識の醸成」と「地域とつながる施設」の2点に重きを置き運営を行って参りました。

I 「プロ意識の醸成」について

開設から4年目を迎えた施設として、職員一人ひとりの資質の向上を目指しプロ意識を高めるべく、今年度はそれぞれのキャリアに応じた施設外研修への参加、また介護職員初任者研修や喀痰吸引研修の実施、各委員会による施設内研修への参加を職員へ呼び掛けて参りました。

前年に引き続き開催した介護職員初任者研修も当法人職員4名を含む地域の方々15名が受講し、研修終了後2名（内1名は高校新卒内定者）が当法人へ入職となりました。また、介護職員等の喀痰吸引等研修も1月初旬から2月半ばにかけて、当施設の看護師長が指導看護師となり3名の職員が修了証明書を手にしております。この喀痰吸引研修を修了した介護者は喀痰吸引等の一部医療行為を実施することが認められ、これから益々入居者様の重度化が予想される施設内業務において活躍の場が期待される所です。施設内研修においても、理事長による「看取りについて」や感染褥瘡委員会による「褥瘡（スキンテア）対策・創傷処置について」など8項目、計15回を開催しました。（※参考資料1）参加率は約3割程度に留まりましたので、今後更なる出席率の向上を目指したいと考えます。施設外研修においても計33回、述べ51名がそれぞれのキャリアに応じた内容の研修へ参加し多くの気づきを得てきました。しかし、伝達講習を十分に実施できなかったため今後の課題と致します。

II 「地域とつながる施設」について

平成30年度は積極的に地域住民の方々との関係性を深め「地域とつながる施設」を目指してきました。公益的な取り組みとして実践3年目の地域高齢者の孤立と介護予防を目的としたシルバーリハビリ体操への会場無償提供、実践4年目の地域の福祉ニーズ等を把握するためのサロン事業としてのオレンジカフェ以和貴（認知症カフェ）事業及び地域の相談窓口の設置、地域住民の福祉教育として合計3回開催で、累計53名（平成30年度は15名）を輩出した介護職員初任者研修の実施が挙げられます。どの取り組みに関しましても、継続的に地域の高齢者と高齢者に関わる方のニーズに応える形で行っております。

特にオレンジカフェ以和貴はこれまでの開催内容を見直し、毎回ミニ講話の時間を設けるなど多職種でかかわることにより平均参加人数を平成29年度5.4人から、平成30年度7.4人へと増やすことができました。オレンジカフェ以和貴と共にサニーポート小名浜の広報活動にもつながるように、更なる内容の検討、開催案内の周知に努めたいと考えます。（※参考資料2）

また近隣5つの特別養護老人ホームで構成される小名浜地区特別養護老人ホーム連絡協議会と小名浜地域包括支援センターの共催で、求人活動の一環として「介護施設をめぐるバスツアーin小名浜」を行いました。サニーポート小名浜単独の事業ではありませんでしたが、30～70代の10名の方が参加し、施設を身近に感じていただきたくきっかけ作りになったと思っております。実際にその中の1名が当施設へ入職とつながり、積極的に地域へ働きかける重要性を感じた事業でもありました。（※参考資料3）

平成30年度は地域ニーズの把握に努め、真っ先に名前が挙がる施設を目指してきました。様々な取り組みや医療重度者の受け入れ等により、徐々に認知度も上がってきたように感じます。今後も把握したニーズに対応できるように、職員の資質向上に努め、地域の方々に安心感を提供出来る施設の運営に努めて参ります。

※参考資料 1 【研修内容】

開催日	開催時間	出席人数	主催者・講師	主題
平成30年4月5日	15:00-16:00	5人	法人	各種事故防止について
平成30年7月19日	17:45-18:45	58人	法人・中村理事長	看取りについて
平成30年8月22日	17:45-18:15	26人	感染褥瘡委員会	スキンケア対策・創傷 処置について
8月29日	14:15-14:45	44人		
平成30年9月6日	14:15-15:15	33人	排泄委員会 ・メーカー	排泄ケア・新オムツに ついて
〃	17:45-18:45	15人		
平成30年9月19日	14:15-15:15	28人		
〃	17:45-18:45	6人		
平成30年10月31日	14:15-15:15	33人	感染褥瘡委員会	インフルエンザ・ノロ ウイルス感染対策
平成31年1月16日	14:00-15:00	34人	教育記録委員会 ・メーカー	摂食・嚥下障害とは ～誤嚥を体感しよう～
〃	17:45-18:45	27人		
平成31年1月23日	14:00-15:00	38人	教育記録委員会 ・佐藤室長	交通安全教室～飲酒運 転の防止と危険予知能 力について～
〃	17:45-18:45	21人		
平成31年1月24日	14:15-15:15	37人	身体拘束廃止委 員会・小名浜地域 包括支援センタ ー	高齢者虐待と介護職の 関わりについて
〃	17:45-18:45	19人		

※参考資料 2 【オレンジカフェ以和貴参加人数の推移】

平成29年度

開催日	参加人数	内容
平成29年4月21日	2人	
平成29年5月24日	4人	
平成29年6月16日	3人	
平成29年7月21日	8人	
平成29年8月18日	3人	
平成29年9月15日	9人	
平成29年10月20日	2人	
平成29年11月15日	3人	

平成 29 年 12 月 15 日	2 人	
平成 30 年 1 月 19 日	3 人	
平成 30 年 2 月 16 日	4 人	
平成 30 年 3 月 16 日	2 2 人	専門職のつどいも同時開催
合計	6 5 人	月平均 5. 4 人参加

平成 3 0 年度

開催日	参加人数	内容
平成 30 年 4 月 20 日	1 1 人	「嚙むことの大切さ」 施設歯科衛生士
平成 30 年 5 月 18 日	5 人	「おくすりの話」おなはま薬局 田崎様
平成 30 年 6 月 15 日	4 人	「健康寿命について」居宅CM
平成 30 年 7 月 20 日	6 人	「夏の体調管理について」施設看護師
平成 30 年 8 月 17 日	6 人	「排泄の困り事について」居宅CM
平成 30 年 9 月 21 日	7 人	「筋コツコツ体操」-KEIROU-鈴木様
平成 30 年 10 月 19 日	7 人	「認知症について～こんな時どうしたらいい？」居宅CM
平成 30 年 11 月 16 日	7 人	「介護保険のしくみ」居宅CM
平成 30 年 12 月 21 日	1 9 人	「気軽に出来る健康体操」 「ハートフライズエクササイズ」 ファビュラス北村様、鈴木様
平成 31 年 1 月 18 日	7 人	「健康で生きるために」居宅CM 絵手紙作り デイサービス職員
平成 31 年 2 月 15 日	5 人	「チョコレートと健康」 居宅CM
平成 31 年 3 月 15 日	5 人	「介護保険のしくみ～サービスを知ろう」 お墓や相続について 居宅CM 栄養課作成の軽食をとりながらの談話
合計	8 9 人	月平均 7. 4 人参加

※参考資料 3 【介護施設をめぐるバスツアーin小名浜 広報資料】

III 法人の運営体制

理事・監事体制

理事長 中村 雅英
 理事 有橋正次郎
 理事 齋藤 和夫
 理事 中村安佐子（常勤）
 理事 鈴木 智
 理事 吉田 一巳
 監事 山野邊元則

監事 木幡 仁一

評議員体制

評議員 赤津 隆彦

評議員 阿部 健一

評議員 門屋 博史

評議員 菊地 秀明

評議員 小松 甚兵衛

評議員 鈴木 重光

評議員 村田 裕之

業務顧問

会計顧問 渡辺公認会計士事務所 渡辺 和栄

労務顧問 あすか社会保険労務士法人 菊地 秀明

IV 法人の事業

特別養護老人ホームサニーポート小名浜

- 1 特別養護老人ホーム事業 80床
- 2 短期入所生活介護事業 20床
- 3 通所介護事業 30床
- 4 居宅介護支援事業 90名
- 5 その他（施設内託児事業）

V 理事会・評議員会の開催

平成30年度における理事会を次のとおり開催致しました。

回	開催日	場 所	内 容
第1回	平成30年6月7日	サニーポート小名浜	平成29年度決算報告、平成29年度事業報告、平成29年度監事監査報告、運営規定の変更について、手形借入の借換について、銀行融資協議状況について、空調システムについて
臨 時	平成30年11月29日	サニーポート小名浜	（借換時期の切迫により実施） 手形借入の借款について、一次借入について
第2回	平成30年12月14日	サニーポート小名浜	補正予算について、調理委託の入札について、運営規程の変更について
第3回	平成31年3月28日	サニーポート小名浜	補正予算について、次年度予算について、次年度事業計画について、就業規則、育児介護休業規則の変更について

平成30年度における評議員会を次のとおり開催いたしました。

開催日	場 所	内 容
平成30年6月26日	サニーポート小名浜	平成29年度事業報告、平成29年度決算報告、監事監査報告、運営規定の変更について、平成30年度の役員報酬規定について

VI 役職員の研修

平成30年度役員研修については、次のとおり参加しました。

参加日	参加役員	研修場所	研 修 名
平成30年5月14日	理事 中村安佐子	正月荘	福島県老人福祉施設協議会総会
平成30年7月4日	理事 中村安佐子	ビッグパレットふくしま	社会福祉法人経営者協議会総会及び共催セミナー（前期）
平成30年7月7日	理事 中村安佐子	いわきゆったり館	いわき福祉懇話会研修会
平成30年7月9日 ～同月10日	理事 中村安佐子	T O C 有明	経営青年会基礎講座
平成30年8月1日	評議員 赤津隆彦	ビッグパレットふくしま	社会福祉法人評議員研修
平成30年10月3日	理事 中村安佐子	いわき市総合福祉保健センター	いわき福祉懇話会研修会
平成30年10月25日	理事 中村安佐子	楽寿荘	福島県老人福祉施設協議会施設長会議
平成30年10月29日	理事 鈴木 智	郡山ユラックス熱海	社会福祉法人理事研修
平成30年10月30日	理事 中村安佐子	いわき市文化センター	医療安全対策研修
平成30年11月2日	監事 木幡 仁一	ビッグパレットふくしま	社会福祉法人監事研修
平成30年12月14日	理事 中村安佐子	福島県農業総合センター	社会福祉法人経営者協議会総会及び共催セミナー（後期）
平成30年12月17日	理事 中村安佐子	正月荘	福島県老人福祉施設協議会事務担当者会議
平成31年2月16日	理事 中村安佐子	パレスいわや	誠心会講演会
平成31年2月19日	理事 中村安佐子	いわき市社会福祉センター	ストレスチェックセミナー
平成31年3月14日	理事 中村安佐子	ビッグパレットふくしま	福島県老人福祉施設協議会総会

VII 各事業別報告

特別養護老人ホームサニーポート小名浜

平成30年度におきましては、入居者の平均要介護度が平成29年度の3.94から平成30年度は3.97となりました。平均稼働率は前年を維持しましたが、平成30年7月から日常生活継続支援加算を算定したこともあり、入居者の重度化が進みました。入居者の平均年齢は平成31年3月31日現在85歳で女性が全体の82%を占めております。

受入市町村別ではいわき市が94%とほとんどを占め、その他は双葉郡及び小野町からの入居となります。入居者の処遇面におきましては、レクリエーションの充実の推進として個別の誕生祝いの外出や毎週行われるカラオケ行事等を行い、手作りおやつや手作業の回数の増加など栄養科職員やリハビリテーション科職員と共に横断的なレクリエーションの充実が図れました。

また介護職員の教育面といたしましては、定期的な職員研修の他、おむつ等資材の変更に伴う外部講師を招いての研修や介護職員の医療特定行為（喀痰吸引・経鼻経管栄養の処置等）の研修を行いました。今後の課題としまして、入居者の重度化に伴い入院のリスクや胃瘻・経鼻経管栄養の方の増加等の問題が顕著になっておりますので、関連施設である中村病院との連携を密にしながら、介護職員だけでなく施設全体として技術や知識の向上が必要と考えております。

平成30年度特別養護老人ホーム稼働率推移

4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期平均	
93.63%	93.63%	92.96%	97.42%	96.37%	96.17%	95.03%	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期平均	年間平均
94.92%	90.60%	93.91%	93.83%	93.04%	95.48%	93.63%	94.33%

平成30年度特別養護老人ホーム入居者数実績（人）

上期	4月	5月	6月	7月	8月	9月
要介護1	1	1	1	1	1	1
要介護2	3	2	3	3	3	3
要介護3	21	21	20	19	19	18
要介護4	28	31	31	31	30	31
要介護5	26	24	24	26	28	26
在籍計	79	79	79	80	81	79
入院：延日数	59	27	5	31	26	3
外泊：延日数	0	1	0	1	2	2

下期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均／月
要介護1	1	1	1	1	1	1	12	1.00
要介護2	3	3	3	3	3	3	35	2.92

要介護 3	19	18	18	16	17	17	223	18.58
要介護 4	31	32	34	31	29	29	368	30.67
要介護 5	25	28	28	27	28	30	320	26.67
在籍計	79	82	84	78	78	80	958	79.83
入院：延日数	95	139	42	35	58	56	576	48.00
外泊：延日数	0	2	0	5	0	2	15	2.14

平成 31 年 3 月 31 日現在入居者介護度別状況（人）

性別	男性	女性	合計
要介護 1		1	1
要介護 2	1	2	3
要介護 3	2	14	16
要介護 4	7	23	30
要介護 5	4	24	28
合計	14	64	78

平成 31 年 3 月 31 日現在入居者介護度別平均年齢状況（歳）

性別	男性	女性	平均
要介護 1		88.0	88.0
要介護 2	79.0	92.5	88.0
要介護 3	82.0	87.3	86.6
要介護 4	77.6	87.3	85.0
要介護 5	77.5	84.8	83.8
平均	78.3	86.5	85.0

平成 31 年 3 月 31 日現在入居者介護度別市町村状況（人）

市町村名	いわき市		浪江町		富岡町		大熊町		小野町		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要介護 1		1									0	1
要介護 2	1	2									1	2
要介護 3	2	14									2	14
要介護 4	6	22									6	22
要介護 5	4	22		1		1		1	1		5	25
小計	13	61		1		1		1	1		14	64
合計	74		1		1		1		1		78	

短期入所生活介護事業所サニーポート小名浜

平成 30 年度におきましては、平均稼働率が前年度に比べて 3.1% 上昇し 67.37% であ

りました。利用者への処遇面の改善や利用促進に向けた啓発を行ったことにより上期平均63%に対し、下期では71%と8%の上昇をみることができました。

利用者の登録者数は平成31年3月31日現在で99名、利用者の内訳としては要介護2及び要介護3の方が多く平均年齢は84歳でありました。

利用者の処遇面としては、毎日の集団体操の実施や毎月の外出行事、介護職員や栄養科職員と共に手作りおやつ作成、機能訓練指導員による手作業の実施等や外部からの講師を招いて介護予防体操を行う事で入所期間の楽しみの増加を目指し業務の改善を行いました。

また、在宅酸素利用者の受入や看護職員との協力のもと胃瘻や経鼻経管栄養の方の受入準備を進めました。職員の教育面におきましては、特別養護老人ホーム同様施設内研修の他、介護職員全員が有資格者となる事を目標に無資格者に対する介護職員初任者研修の実施により、全職員が有資格者となる事が出来ております。

今後の課題としましては利用者の安定的な利用について地域ケアマネージャー等への啓発と、地域のニーズとして経鼻経管や在宅酸素療法等の医療重度者への対応が挙げられます。このためには、担当のケアマネージャー・医療機関・訪問看護事業所等との横断的な協力体制について検討し、安心して利用出来る施設を目指したいと考えます。

平成30年度短期入所生活介護事業所稼働率推移

4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期平均	
55.83%	55.97%	62.17%	66.29%	68.87%	72.0%	63.52%	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期平均	年間平均
65.00%	66.33%	78.23%	69.84%	73.04%	74.84%	71.21%	67.37%

平成30年度短期入所生活介護事業所利用者数実績（人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援2	1	0	3	1	2	2	2	1	0	0	0	0	12
要介護1	4	6	3	4	5	7	10	6	8	6	6	6	71
要介護2	17	17	18	18	15	15	13	12	15	13	11	13	177
要介護3	10	8	10	8	10	12	11	10	10	10	11	15	125
要介護4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	59
要介護5	3	3	4	4	8	6	7	6	6	5	5	4	61
合計	38	39	40	39	43	45	46	39	44	39	38	43	493

平成31年3月31日現在利用者介護度別状況（人）

性別	男性	女性	合計
要支援2		3	3
要介護1	5	13	18
要介護2	11	18	29
要介護3	6	23	29
要介護4	1	6	7

要介護 5	2	11	13
合計	25	74	99

平成 31 年 3 月 31 日現在利用者介護度別平均年齢状況（歳）

性別	男性	女性	平均
要支援 2		88.7	88.7
要介護 1	84.4	87.0	86.3
要介護 2	80.2	83.2	82.1
要介護 3	74.2	85.8	83.4
要介護 4	89.0	84.3	85.0
要介護 5	76.0	79.5	78.9
平均	80.76	84.75	84.07

通所介護事業所サニーポート小名浜

平成 30 年度におきましては、平均稼働率は 69.16% でありました。また平成 31 年 2 月には、定員を 20 名から 30 名に増加致しました。その為、2 月と 3 月は稼働率が低くなっております。

利用者の登録者数は平成 31 年 3 月 31 日現在で 53 名、要介護 1 及び要介護 2 の方の利用が多く平均年齢は 84 歳でありました。

利用者の処遇面として、毎日の集団体操実施の強化や施設外飲食店での茶話会の実施、四季折々のドライブや介護職員や栄養科職員との手作りおやつ作成、機能訓練指導員による手作業の実施、また在宅酸素利用者の受入や重度要介護者の受入などを行い、幅広いニーズの方に対応できるように致しました。

今後の課題は、利用登録者数の 40% 近くが居宅介護支援事業所サニーポート小名浜からの紹介であるため、地域ケアマネージャー等への啓発を行いより多くの方に利用して頂けるようにプログラムの充実を図りたいと考えます。

平成 30 年度通所介護事業所稼働率推移

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	上期平均	
71.40%	69.63%	69.81%	72.12%	68.33%	74.00%	70.88%	
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	下期平均	年間平均
77.22%	80.76%	75.75%	71.66%	45.83%	53.46%	67.45%	69.16%

平成 30 年度通所介護事業所利用者数実績

	4 月		5 月		6 月		7 月		8 月		9 月	
	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数
要支援 1	2	8	2	6	2	6	2	8	2	5	2	6
要支援 2	4	24	4	33	4	29	4	29	4	24	4	29
要介護 1	20	125	18	138	18	135	18	145	19	153	19	152

要介護2	12	128	11	119	9	99	9	95	7	51	6	63
要介護3	4	47	4	48	4	60	4	57	4	58	4	51
要介護4	2	16	2	21	2	22	3	23	4	60	5	56
要介護5	2	9	2	11	2	12	3	18	3	18	3	13
合計	46	357	43	376	41	363	43	375	43	369	43	370

	10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計
	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	延人数
要支援1	1	5	1	4	1	4	1	4	1	4	1	4	64
要支援2	4	30	3	21	3	21	3	16	5	31	5	38	325
要介護1	19	160	19	133	16	126	13	105	11	89	12	110	1,571
要介護2	5	55	7	63	7	67	8	61	12	86	14	115	1,002
要介護3	4	54	4	69	5	86	5	65	5	56	6	79	730
要介護4	7	104	7	105	4	64	5	57	5	32	3	31	591
要介護5	2	9	4	25	6	41	6	36	6	32	5	40	264
合計	42	417	45	420	42	409	41	344	45	330	46	417	4,547

平成31年3月31日現在利用者介護度別状況（人）

性別	男性	女性	合計
要支援1		1	1
要支援2	1	4	5
要介護1	5	8	13
要介護2	7	7	14
要介護3	3	4	7
要介護4	2	5	7
要介護5	2	4	6
合計	20	33	53

平成31年3月31日現在利用者介護度別平均年齢状況（歳）

性別	男性	女性	平均
要支援1		86.0	86.0
要支援2	59.0	84.0	79.0
要介護1	87.4	88.0	87.8
要介護2	81.7	89.6	85.6
要介護3	73.7	87.0	81.3
要介護4	85.0	89.6	88.3
要介護5	67.5	77.0	73.8
平均	79.7	86.6	84.0

居宅介護支援事業所サニーポート小名浜

平成30年度におきましては、年間を通して介護給付管理利用者数が11名増加、予防給付管理利用者数が5名の減少となり、契約者総数としては8名の増加となりました。

主任ケアマネージャー2名体制で各地域包括支援センターとの連携の中、アルコール中毒や虐待等の困難ケースもスムーズな利用の開始及び利用の継続が出来る様になりました。

課題としまして、各介護支援専門員の受け持ち件数が約30件前後であり更なる受け持ち件数の増加が必要となります。そのために、主任ケアマネージャーによるスーパービジョンの実施や医療機関・地域包括センターとの連携等、基本的な業務についての把握や見直しを行う必要があると考えます。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
給付管理利用者数	76	86	82	87	86	80
予防給付管理利用者数	43	45	44	43	44	44
合計	119	131	126	130	130	124
契約者数	125	140	126	137	136	129

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
給付管理利用者数	83	80	82	85	84	87	998
予防給付管理利用者数	36	36	36	34	37	38	480
合計	119	116	118	119	121	125	1,478
契約者数	125	130	134	127	132	133	1,574

VIII 職員の推移

職員の確保においては、地元のハローワーク磐城（平成31年4月からハローワーク小名浜と改名）や福島県社会福祉協議会及び福祉系の専門学校、大学に求人票の提出をするとともに、福島県社会福祉協議会主催の就職フェア、職場合同就職説明会及び福島県労働局、いわき市主催の、集団就職面接会等に積極的に参加するなどして随時求人活動を行いました。

新卒者の採用につきましては、平成30年9月に新卒高校生1名を内定し、福島県社会福祉協議会主催の「社会福祉施設等職員初任者研修」に参加させました。また、平成28年度の採用新卒者6名、平成29年度の採用新卒者2名、平成30年度の採用新卒者1名の職員のうち、1名が退職しましたが他の新卒者8名は、元気に就業中であることから次年度の新卒の採用予定者を高卒2名、専門学校卒・大卒で1名と致しました。

各部署配置人員（全職員名）

管理職	事務	相談	居宅介護	機能訓練	看護	託児	栄養
3	3	3	4	2	8 (3)	4 (2)	2

用務運転	渚（短期）	潮（特養）	湊（特養）	旭（特養）	岬（特養）	通所	歯科衛生
8 (8)	10 (3)	13 (4)	12 (5)	12 (5)	13 (5)	10 (7)	1 (1)

※数字は総人員、（ ）内数はパート数

各部署離職率

管理職	事務	相談	居宅介護	機能訓練	看護	託児	栄養
0	0	0	1 (0.9%)	0	0	1 (0.9%)	0
用務運転	渚（短期）	潮（特養）	湊（特養）	旭（特養）	岬（特養）	通所	歯科衛生
1 (0.9%)	2 (1.8%)	6 (5.5%)	5 (4.6%)	0	1 (0.9%)	3 (2.7%)	0

※数字は、離職者数（％）は、全体に対する離職率

※1人に対して0.92％（離職率18.5％÷離職者数20人）

全体離職率

年度末職員数 108名
 離職者数 20名
 離職率 18.5％

全体職員の推移

	採用者数	離職者数	年度末在職者数	離職率
平成27年度	52	27	104	25.9％
平成28年度	29	26	107	24.2％
平成29年度	27	21	113	18.5％
平成30年度	18	20	108	18.5％